

Rotary Club of AMA weekly report.



2022~2023年度
国際ロータリーテーマ

IMAGINE
ROTARY

イマジンロータリー



2022-2023年度 RI会長 ジェニファー・E・ジョーンズ

第2760地区ガバナー 笹橋 美久

会長 臼井 幹裕 副会長 後藤 裕一

幹事 大西 晃弘

例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル

【公共イメージ向上委員会】

委員長 神戸 剛 副委員長 中澤 浩一

委員 船原 久尚・後藤製装美・稲垣 秀樹・黒野晃太郎・渡辺 均

【事務所】〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル TEL(052)451-6617 FAX(052)451-6710 e-mail:kk01-ama@eos.ocn.ne.jp

2023年 1月23日(曇り) 第3週 第2413回例会

Song ” 我らの生業”

Attendance

会員	68名	欠席	14名	出席率	75.86%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time 臼井幹裕 会長



皆さん、こんにちは。先週は、皆様から食品のご協力を有難うございました。家庭にある手つかず食品を持ち寄り、まとめてフードバンク活動団体などに寄付する活動を「フードドライブ」と呼んでいます。当クラブのこの活動が翌日の中日新聞朝刊に取り上げられ、予想外のインパクトのある活動となり大変に嬉しく思いました。

さて、今年は選挙イヤーとのことです。私は先の例会で「新しい視点で考える」という話をしましたので、本日は、一人一票の原則は正しいことかと言う話をします。この原則は、2つの面があり、①一人が持つ票はゼロではないと②一人が持つ票は二以上ではないという2つです。①との関係で制限選挙から普通選挙への歴史がありました。性別や財産に拘わらず一票が与えられます。また②との関係で、議員定数の不均衡を問題とし、投票価値の平等を求めて選挙無効訴訟が展開されています。これは、投票結果への影

響を考えてのことになります。

ご承知のとおり経済活動の場である株式会社は株主の数ではなく、持株数に応じて一株一議決権とされています。これは、会社の経営状況によって影響を受ける度合いが大きい人には複数票を与えるという考えによっています。政治の場でも、複数票を認める考え方はありました。J.S.ミルは、知的に優越している個人は二票以上の票が与えられてよいと、前記の②は否定する立場でした。知的に優越することを確認するための方法として、高度な職業や職務経験、一流大学の卒業資格、適切な試験制度が提案されたとされています。

最近では、日本を含めた先進国での少子高齢化で有権者集団の中で高齢者の占める割合が増加し、高齢者世代の政治的影響力が大きくなっているシルバー民主主義が指摘されています。若者の意見が通りにくいことから、若年者に複数票を、あるいは余命に応じて投票数を与える考えを示すものがありました。データでは、イギリスのEU離脱あるいは大阪都構想の課題では若年者の多数意見とは異なる結論となったとされています。保育、教育、介護、年金など世代ごとに異なる影響を与える課題の解決については、一

Today 1月30日(第2414回)

担当 臼井幹裕 会長

演題 クラブアッセンブリー

委員会中間報告

Next Week 2月 6日(第2415回)

担当 黒川元則 プログラム委員長

演題 卓話「酒類業の健全な発展」

津島税務署長 大島 幹夫氏

人一票の原則に従わない方策があるのかも知れません。結局、一人一票の原則は、どんな原理に支えられているのかを考えることとなります。平等、能力、投票結果の影響度あるいは社会の構成員としての承認欲求などを考え、一人一票の原則の正当性の範囲を考えて行くことになると思います。



喜寿お祝い加藤憲治君、横井君
還暦祝いの神野君、児玉君、臼井君



ニコボックス賞の皆様

Secretary Report

大西晃弘 幹事

- 1 あまRCに第45回米山功労クラブ感謝状が参りました。
- 2 西尾張分区IMのご案内
日時 2月18日(土) 16:00点鐘
場所 ANAクラウンプラザホテル グランコート名古屋
※ 2月20日例会振替です。
※ 全員登録となります。
- 3 次週1月30日(月)はクラブアッセンブリーです。各委員長は本年度事業内容を2分程度で発表をお願いします。ご都合の悪い方は必ず副委員長または幹事に依頼ください。クラブ計画書をご持参ください。

臼井幹裕 会長

名妓連早紀さん、卓話よろしくお祈いします。

後藤裕一 副会長

先週のフードバンクで、会員の皆様のご協力、有難うございました。先方より大変感謝されました。

本日の名妓連のお話楽しみです。早紀さん、よろしくお祈いいたします。

ニコボックスの皆さん、お疲れ様です。

大西晃弘 幹事

名妓連早紀様、本日の卓話よろしくお祈いいたします。

先週のフードバンクへのご協力、有難うございました。

伊藤英毅君

ニコボックス賞をいただきました。今後共ガンバリます。

谷口充子君

1月16日の社会奉仕委員会奉仕活動には、大変多くの会員の皆様にご協力頂きまして、心より感謝申しあげます。寄贈頂きました食品は、米13.3kg、その他食品が204.6kg合計217.9kgでした。中日新聞にも大きく取り上げて頂き、あまRCの奉仕精神が社会全体に波及する一助になる事を願っております。

伊藤正征君

お世話になります。ゴルフ部会第459回3月例会のお知らせです。お花見ゴルフ例会、3月30日(木)三好カントリー倶楽部西4組東(カート)2組となっております、沢山の参加お待ちしております。案内は先着順となっております。お早めに出欠のほどよろしくお祈いいたします。

加藤春視君

名妓連のお姉様、お久しぶりです。

青本道春君

今年も北陸に蟹を食べに行きました。毎年同じ所に行くので、色々な事が解ります。蟹の漁獲量で海の自然界が何となくわかります。蟹の価格で物価の高騰がわかります。スタッフが同じ顔ぶれなので、高齢化がよくわかります。お客の私も友人も皆後期高齢者、蟹の味だけは何時もの通り変わらず美味しかった。

加藤 徹君

明後日水曜からナナちゃん人形が蟹江のゆるキャラカニマル君に変身します。通りがかった折にはぜひご覧ください。

酒井和雄君

八坂神社「提灯祭り」協賛会社様。臼井法律事務所臼井君、大西製作所大西君。八坂神社のご加護を受けられ、ますますのご発展をお祈り申し上げます。節分会、2月3日甚目寺観音に参拝しましょう。10時30分大徳院集合、12時きくやにて昼食。

家田安啓君

旧暦、新年明けましておめでとうございます。

板津和博君

職業奉仕委員会IDMにご参加の寺澤委員長、加藤徹君、お疲れ様でした。有難うございました。

黒川元則君

名妓連早紀さん、卓話よろしくお願いいたします。

黒野晃太郎君

名妓連早紀さん、頑張ってください。

水野 眞君

名妓連の卓話を楽しみにしています。

中澤浩一君

良い事はありませんが、ありますように献金します。

小倉廣三君

名妓連芸妓早紀様、本日卓話よろしくお願いいたします。新会員山田朝子君、服部君、会場委員会、ニコボックス委員会それぞれ頑張ってください。

武井 正君

明日から大寒波が来るそうです。雪が積もらない事を祈ります。

山田幹夫君

ニコボックス委員長が欠席なので、投函します。

横井久雄君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

合計 47,000円

卓

話

「名妓連について」

名妓連芸妓 早紀氏



名妓連組合とは

名妓連組合は、愛知県名古屋市中区にある舞妓・芸妓の団体。1952年（昭和27年）、名古屋芸妓株式会社として設立。その後、組合員の減少により解散するも、2000年（平成12年）に名妓連組合として新発足しました。また、2009年（平成21年）10月に行われた54年ぶりとなる熱田神宮本殿遷座祭では、奉祝行事の舞踊を踊らせていただきました。

日本舞踊、鳴物、太鼓・鼓、笛・邦楽、三味線、唄など

の稽古があり、伝統芸である「金の鯨」の習得は必須となっております。

- ・名妓連には何人いますか？
現在19名在籍しています。
- ・芸妓と舞妓の違いは？
芸妓は普通のお着物、日本髪の場合はかつらをかぶっています。舞妓はお振袖に地毛で結った日本髪です。京都の舞妓は二十歳までですが、名古屋の舞妓はお酒のお付き合いもできる大人な舞妓さんです。
- ・千社札（せんしゃふだ）はどうやってもらえるの？どう保管したらいいの？
名刺と同じ扱いですので、お声がけ頂き持ち合わせがあればお渡しできます。名刺入れや財布に貼って良いことが舞い込むと言われております。
- ・どこで呼んだらいいですか？
料亭などの料理屋さんへ声をかけてください。もしくは、検番の方にも受け付けております。
- ・花代はいくらくらいですか？他にも費用はかかりますか？
一座敷だいたい30,000円程かかります。※ホテル・パーティー・イベントに関してはご相談に応じます。
- ・お座敷でのマナーってありますか？
芸妓・舞妓の着物や髪に触らないようにしてください。また、踊りを踊る「お座付き（おざつき）」の間は、食事の手を止めて静かに鑑賞していただけますと嬉しく思います。この間は、仲居も座敷から居なくなります。急用でしたら女将さんか、仲居頭がお部屋に残っているはずですので、お声がけください。
- ・お酒を薦めてもいいですか？
お酒の弱い人もいますので、優しく薦めて下さいますようお願いいたします。盃洗（はいせん）と言う、猪口（ぐい飲み）を洗う器がありますので、ご自分の物を杯洗で一度洗って、すすめる方法もあります。

名妓連組合HPより抜粋



「ウクライナから避難した学友 一母校が受け入れー」

ウクライナ出身の米山学友、コペリャンスカ・オクサーナさん（1998-99/奈良RC）が12月15日、自身の世話クラブであった奈良RCの例会にて卓話を行いました。オクサーナさんは、ウクライナの情勢悪化を機に、母国からの避難を余儀なくされ、米山奨学生時代に自身の留学先であった天理大学と天理市のサポートにより来日。2022年4月から、同大学の職員として勤務しています。オクサーナさんによる、スピーチの冒頭の一部をご紹介します。

「私は1995年に天理大学に留学し、98年に奈良RCの米山奨学生になりました。当時のウクライナは旧ソビエト連邦から独立し、経済や政治体制の構築を始めたばかりで、国家的に大変な時期でした。来日後も、両親からの支援は望めず、生活費を稼ぐので精一杯でした。米山奨学生になれたことは、勉学に集中できることを意味し、とてもありがたかったです。最初に参加した例会で、奈良RCの会長が『この奨学金は、学生を支援するためのものです。勉強する時間を確保するためのものです。そして帰国後は日本に関連した活動を続けてほしい。それぞれの国で、日本語や日本文化を広め、自国との国際関係を促進することを望んでいます。これが、私たちの未来への貢献です。それを忘れないでください』と、仰いました。この言葉は今でもはっきりと覚えています。初めて奨学金をもらったとき、喜びだけでなく、自分の中で責任感と覚悟を感じました。会長の言葉の通り、私はこれまでに、約30の研究論文、4冊の辞書、2冊の日本語・日本文化学習者向けの教科書を出版するなど、人生の大半を日本と関わりながら過ごしてきました。今回、このようなご支援をいただいた、母校の天理大学と天理市、そして日本の皆さまに心から感謝の気持ちを申し上げます。ロータリー米山記念奨学会の事業は、日本語や日本文化を世界に広めるためにとても重要な活動であることをお伝えしたいと思います。米山の繁栄と、多くの感謝の気持ちを持った学生たちが、それぞれの国で日本との国際関係を強化するために活動を続けてくれることを祈念します」。

ハイライトよねやまVol.274から抜粋